

事業費補助金調査票(表)

補助金名	観光活性化事業補助金
------	------------

担当課	シティプロモーション部 観光プロモーション課				
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業
	01	07	01	03	20 - 10
事業名	観光活性化事業				
新規・継続の別	継続				
補助・単独の別	市単				
補助の種類	事業				

R5実施計画額	28,570	千円
R4予算額	28,570	千円
R3決算額	10,222	千円
R2決算額	8,816	千円
R1決算額	18,125	千円
H30決算額	20,234	千円
H29決算額	18,234	千円

事業の趣旨・目的	観光客誘致及び地元観光産業の活性化を図るため、一般社団法人成田市観光協会が観光振興として実施する、成田太鼓祭、うなぎ祭り、街並み美化活動、観光イベント案内マップやイベントチラシの作成、ホームページの運営管理、交通規制事業等に対して補助する。			補助対象者	【補助対象者】 一般社団法人 成田市観光協会	
	開始年度	昭和	59 年度		【補助対象経費】 ・ポスター・パンフレット作成、宣伝に係る経費 ・イベント開催に係る経費 ・交通規制に係る経費 ・観光ホームページ「FEEL成田」管理に係る経費 ・多言語観光・災害情報アプリ保守に係る経費	
根拠法令等	(市) 観光活性化事業補助金交付要綱			補助率	【補助率】 原則、補助対象経費の1/2 ※一部の経費で例外あり	
留意事項					【国県等の補助率】 市単独補助事業のため、国県等の補助なし	
決算内訳	令和 3 年度決算額等 (単位:千円)			成果指標	成果指標: 観光入込客数 (単位:千人)	
		金額	件数			割合
	全体事業費	18,891				
	うち市補助金	10,222	1			54.1%
	うち国補助					0.0%
	うち県補助					0.0%
自己負担	8,669		45.9%			
				年度	数値	
				令和3年度	8,431	
				令和2年度	10,749	
				令和元年度	15,742	

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	ウ. 地域の経済・産業の振興, 雇用の促進に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	成田市総合計画の基本目標である「地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり」に合致している。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	地域の経済・産業の振興を促進するとともに、各種イベントにおける安全な運営を支援することは市民ニーズに適合する。
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	特定財源控除後の補助率は1/2以下である	いいえ	補助額は補助対象経費の1/2を上回るものもあるが、成田市観光協会は本市の主要な誘客事業の運営を担っており、産業振興にも寄与していることから、安全な開催・運営のためには現在の補助水準の維持が必要である。
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	高い	
明確性	個別の規則が整備されている	いいえ	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	はい	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	はい	
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	—	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	観光入込客数 R1:15,742千人 R2:10,749千人 R3:8,431千人
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	成田市観光協会は本市の主要な誘客事業の運営を担っており、成果指標の推移からも、補助の効果があると認められる。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条各号に掲げる経費については、補助対象外としている (補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費に係る経費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でないと認められる経費	はい	
最終評価	維持継続		
所見	成田市観光協会において、観光客の誘致や地元観光産業の活性化を目的に実施する各種イベントや、来成外国人向けの情報発信ツールの管理等は、本市の基本目標である「地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり」や「観光客が快適に過ごせる環境を整備する」の達成に向けた取り組みとして合致しており、本市の観光PRIに寄与する事業であることから、継続して補助を実施する。		